

第3号様式

令和4年度 第2回中央公民館運営審議会会議録

(令和4年7月14日作成)

1 開催日時

令和4年6月16日(水) 午後3時02分～午後4時51分

2 開催場所

中央公民館 4階 第2集会室

3 出席者

(1) 委員 沼波委員長、山中副委員長、三宅委員、宮崎委員、中野委員、染谷委員

(2) 事務局 中央公民館長、浜町公民館長、宮本公民館長、海神公民館長  
中央公民館長補佐 中央公民館広域事業担当者

4 欠席者 長谷川委員

5 議題

「公開」

1. 各公民館の4月1日から6月15日までの事業報告について
2. 各公民館の6月16日から9月21日までの事業計画について

「非公開」

3. 社会教育関係団体の登録について(新規)
4. 社会教育関係団体の拠点変更(報告事項)  
※根拠等 船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報(個人に関する情報)の記載があることから、同条例第25条第2号に該当するため非公開

6 傍聴者数 なし

7 決定事項

- (1) 4月1日から6月15日までの事業報告を承認
- (2) 6月16日から9月21日までの事業計画を承認
- (3) 社会教育関係団体の新規登録を承認

8 議事 次ページより

9 その他

今回は、令和4年9月22日(木) 午後3時から 中央公民館

10 問い合わせ先 中央公民館 047-434-5551

# 令和4年度 第2回 中央公民館運営審議会 議事録

日 時	令和4年6月16日（木） 午後3時02分～4時51分
会 場	中央公民館 4階 第2集会室

午後 3 時 2 分開会

○事務局（中央公民館長補佐）

ただいまから令和 4 年度第 2 回中央公民館運営審議会を開催いたします。

なお、本日は長谷川委員が所用により欠席とのご連絡をいただいておりますので、審議会は 7 名中 6 名のご出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定により、半数以上の出席がございますので、この会議は成立となります。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。

なお、議事のうち、社会教育関係団体の新規登録及び社会教育関係団体の拠点変更につきましては、情報公開条例第 7 条第 2 号の不開示情報（個人に関する情報）が記載されているため非公開となります。

なお、本日の傍聴者はありません。

それでは議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が会議を整理することとなります。沼波委員長、議事進行をお願いいたします。

○沼波委員長

それでは、進めさせていただきます。

議題 1 で、4 月 1 日から 6 月 15 日までの事業報告について、報告をお願いいたします。

中央公民館からよろしく願いいたします。

○中央公民館長

それでは、4 月 1 日から 6 月 15 日までの中央公民館の事業報告をさせていただきます。

まず、青少年の部でございます。「ふなばしハッピーサタデー」は、4 月 16 日に「中央公民館に Pepper がやってくる！いっしょに SDGs を勉強しよう！」として、ロボットの Pepper 君に来ていただいて、子供たちと一緒に SDGs を勉強しようということで行いました。

5 月 7 日には、「声優・キャスター・アナウンサー体験」ということで、フリーアナウンサーの鈴木久美子さんに来ていただいて、声優・キャスター・アナウンサー体験を行いました。私も拝見させてもらったのですが、子供たちが思った以上に一生懸命やって、プロ並みの子もいたという中で、やっていてすごく楽しそうな講座でございました。

それと、昨日の 6 月 15 日、こちらは記入が抜けておりますので、ご記入をお願いします。天気は雨、参加は 15 組でございます。参加人数は男 11 名、女 26 名、合計 37 名ということでございました。ペンシルラボ工場見学ということで、説明の方々のすごく楽しいお話を伺ったということで聞いております。

続きまして、「中央公民館こどもまつり」です。こちらに関しては、本当は今週の 18 日に予定しておりましたが、コロナウイルスの関係も伴って、コロナウイルスのワクチン接種の会場として講堂を提供している状況から、こどもまつりは中止ということでございます。

続きまして、成人の部に参ります。「社会教育関係団体研修会」ということで、5月10日（火）に文化ホールを活用して行いました。評価の内容の中で、123団体を対象にというところの後、「蜜」という字を「密」に訂正をよろしくお願ひします。市民文化ホールを活用して、検温・消毒・健康チェック等を徹底した上で社会教育関係団体の登録に係る説明会を行いました。皆さん熱心に聞いていただいて、今年の登録の申請に係る関係を主に行いました。それと、文化祭等の関係についてもご説明をさせていただいた状況でございます。

続きまして、「デジタルデバインド対策講座」は5月18日から6月9日までの4回行いました。こちら6月9日（木）が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天気はくもり、参加人数に関しましては男3名、女9名、合計12名でございます。こちらはどの回も申し込みがすごく殺到したような状況で、大体オープンした日にすぐに埋まっているような状況でございました。若干キャンセルもあったのですが、皆さん、はじめてのスマホ体験ということで、いろいろな経験ができたと思っています。

続きまして高齢者の部、「中央ふれあい学級」でございます。5月11日には、今は円楽さんですが、『三遊亭楽太郎十八番集2』のビデオ上映を行いました。

続きまして、6月8日、こちら記載が漏れておりますので、ご記入をお願いいたします。天気はくもり、男2名、女17名、合計19名の参加がございました。こちらに関しては「交通安全教室」ということで、市民安全推進課、船橋警察署の職員に防犯講話等をお願いして行った状況でございます。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は4月20日、6月15日の2回行いました。昨日行った関係上漏れておりますので、ご記入をお願いいたします。天気は雨、参加人数は男4名、女16名、合計20名でございます。体に負担がないように簡単な体操ということで、シルバーリハビリ体操を各公民館で行っておりますが、定員を30名と定めている中で、約8割方の人数ということで参加いただいた状況でございます。

続きまして、その他、「青年教室『若草の会』」でございます。4月10日に総会・保護者会・新入会員歓迎会ということで行いました。それと、5月8日には「カラオケ大会」。6月12日（日）の部分でございますが、こちらは館外対応ということで行っている状況から、共催事業ではありませんので、こちらに記載しておりますが、この部分に関しては消しておいていただければと思います。申し訳ございません。

続きまして、「巡回児童ホーム事業」です。こちらは5月20日に宮本児童ホームとの共催によって行った事業でございます。0歳・1歳または小学生の部分で結構参加があつて、皆さん楽しく行っていた状況でございます。

続きまして、「出張子育て支援事業」は、4月14日、5月19日に行いました。4月14日は「赤ちゃんマッサージ」、5月19日は小児科医の北村先生に来ていただいて、「乳幼児の病気と対応」ということで講話等をいただいた状況でございます。こちらに関しても南本町子育て支援センターとの共催ということで行った事業でございます。

中央公民館からは以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

順次発表していただいて、海神公民館が終了した時点で皆様からのご質問を受けたいと思います。

浜町、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館です。よろしくお願いいたします。

まず初めに、直近の事業の人数が集計されて2か所ほどご記入をお願いしたいところがございます。まずは、浜町公民館の1ページの高齢者の部の「いきいき健康大学」、こちらが既に行われまして、男性12名、女性49名、合計61名でございます。そして、その下の段、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の6月9日の部です。時間が二部構成になっておりまして、枠のほうが書きにくいのですが、第1部が男性2名、女性12名、計14名。第2部が男性1名、女性10名、計11名。合わせて25名でございます。大変申し訳ございませんが、一か所、日にちの訂正をお願いしたい部分がございます。先ほどの「いきいき健康大学」の6月8日予定だった終活のお話でございますが、こちらは14日（火）に訂正をお願いいたします。

それではスタートいたします。

まず青少年の部でございます。「遊びの学校・ハッピーサタデー」でございますが、月1回、全12回のうち第1回目として、「手づくりおもちゃ」を4月16日に実施いたしました。ストローを使った竹とんぼ、折り紙の手裏剣をつくって遊びました。講堂中におもちゃが飛び交いまして、時間が来てもみんなやめたくないというような盛況でございました。

続きまして21日でございますけれども、予定をしていた「軽スポーツ」が、直前になりまして近隣の小学校の湊町小、若松小の2校が同時に運動会が予定されることになりまして、急遽中止にさせていただいた次第でございます。また別途予定を組み直したいと考えております。

続きまして、高齢者の部でございます。「いきいき健康大学」は、おおよそ月1回、全10回のうち第1回目として「文化箏コンサート」を5月10日に、2回目は「終活のお話」を6月14日に温かな雰囲気の中行うことができました。文化箏コンサートにつきましては、第1回目にふさわしいような大盛況でございました。終活のお話につきましては、終わったばかりですけれども、題名の終活のお話というよりも、前向きな、これからみんなどうやって生きていこうといった温かく前向きな空気の中、盛況に行われました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」でございます。こちらは保健所健康づくり課との共催事業で年8回予定しております。4月14日、6月9日の2回行いました。

続きまして、「ふれあいいいきいきサロン 華の会」でございます。年9回を予定いたしております。5月11日、6月1日の計2回行いました。高齢者同士の交流が活発に行われていたと感じております。

続きまして、「はじめてのスマホ スマホ使い方教室」でございます。こちらは5月12日、19日、26日の3回セットという形で行い、スマホの基礎の部分から徐々にステップアップしていく手法で行いました。こちらはNTTドコモのスタッフが4名、常時周りを歩きながらきめ細やかな指導をしております、よかった講座だと感じております。

続きまして、その他の部でございます。「すくすく広場」は湊町地区社会福祉協議会様との共催事業でございます、5月24日に「歯科衛生士の話」を行いました。全11回を予定しております。

続きまして、「春のふれあいウォーキング」でございます。こちらは参加者同士の交流と健康増進を目的に4月24日に実施いたしました。コロナウイルスの感染対策として、ウォーキング中になるべくマスクを着用。ただ、苦しくなったら外すという指導の中で会話を控えて行いました。海老川沿いを歩きまして、浜町から海老川の突き当たり、最上流部まで行って戻ってまいりました。とても楽しんでいただいております。

続きまして、「地域交流グラウンドゴルフ大会」でございます。健康増進と参加者同士の交流を目的に5月8日に実施いたしました。好天に恵まれまして、多くの参加者が汗を流し、最後に順位を発表して大きく盛り上がった大会となりました。

続きまして、「こんさーと in 風のまち浜町」でございます。こちらは音楽を通して潤いのある暮らしと豊かなまちづくりを目的にしまして、5月28日に実施いたしました。私は詳しくないのですが、木管楽器の三重奏という、なかなか珍しい3つの楽器のコラボレーションであるということで盛況に行うことができました。

最後に、「社会教育関係団体説明会」でございますが、4月23日に実施いたしました。社会教育関係団体登録申請書の作成への説明、団体の在り方や公民館利用時の注意事項などのお話をさせていただいたところでございます。

浜町公民館からは以上でございます。

#### ○沼波委員長

ありがとうございます。

次は宮本公民館、お願いいたします。

#### ○宮本公民館長

宮本公民館の4月1日から6月15日までの事業報告をご説明いたします。

初めに成人事業、「社会教育関係団体説明会」です。4月21日（木）に開催しました。47団体中31団体、36名の方に参加いただき、社会教育関係団体活動報告書の記入方法や公民館利用方法、そして大規模改修工事の説明をいたしました。参加者数は表のとおりです。

次に、「初心者向けスマホ講座」です。5月26日（木）にスマートフォンをこれから持つ方、持つことを検討している初心者の方などを対象に、ソフトバンクのスマホアドバイザーにお越しいただき、「スマホの基本とLINE体験」をソフトバンク持参のスマートフォンをお借りして実施いたしました。指を使っての操作方法や、カメラ機能の使い方などを行いました。参加者数は表のとおりです。

続きまして2ページ目、高齢者事業、「介護予防教室」は、原則毎月第2水曜日に宮本・本町地域包括支援センターとの共催で「げんき体操」を行っております。参加者数は表のとおりです。6月8日(水)の参加者数欄等が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候はくもり、参加者数は17名、男0、女17名でした。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらは原則偶数月の第4水曜日に保健所健康づくり課との共催で実施。参加者数は表のとおりです。

次に、「宮本寿大学」です。高齢化社会の中で充実した生活を送れるよう、健康の保持・増進、歴史・文化などを学ぶ場、また交流の場として4月と8月を除いた第3水曜日、全10回中1回目、2回目を開催しました。5月18日は「開校式・みやもと歌声サロン〜皆で唄う心に残る歌〜」を実施。参加者数63名、男11名、女52名でした。6月15日は「カーレットを楽しもう!」を実施。参加者数欄等が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候は雨、参加者数は46名、男4名、女42名でした。

続きまして3ページ目、「認知症予防講座」は保健所健康づくり課との共催で全4回中2回を開催いたしました。委託を受けたコナミスポーツ株式会社の運動指導士による講話や脳トレ、簡単にできる体操や筋トレを行いました。参加者数は表のとおりです。6月8日(水)の参加者数欄が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候はくもり、参加者数21名、男1名、女20名でした。

次に、その他事業です。「みやもと三百人劇場」は5月14日(土)午後2時開演で「春の風〜二胡と古箏の調べ〜」を実施しました。中国出身の二人による中国伝統楽器のコンサートは多数の方から再演を望む声があるほどのコンサートで、すてきな音色をお楽しみいただきました。参加者数は表のとおりです。

次に、「春のグラウンドゴルフ大会」です。5月15日(日)に宮本地区スポーツ推進委員との共催により、峰台小学校のグラウンドをお借りして開催いたしました。参加者同士の交流や親睦が深められるよい機会となりました。

続きまして4ページ目、「楽しく元気に歩こう」です。6月12日(日)、こちらも宮本地区スポーツ推進委員との共催により開催しました。船橋大神宮をスタートし、親水公園、若松公園、谷津干潟、そして大神宮に戻ってくる約8キロのコースを皆で楽しく健康のために歩きました。参加者数欄が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。天候はくもり時々雨、参加者数は14名、男2名、女12名でした。

次に、「宮本卓球開放」です。毎月第1・3火曜日の午後6時30分から8時30分で開催。軽スポーツを通して健康増進と交流を図ります。参加者数は表のとおりです。

次に、「宮本公民館ほんの森」です。毎週水曜日と土曜日の午後2時から4時で図書の貸し出し、返却業務を行っています。

次に、「クリーンアップみやもと」は毎月第2木曜日に児童ホーム、宮本第一保育園の職員と一緒に、近隣公園等の美化活動に努めています。

最後に、「宮の森ギャラリー」です。宮本公民館3階の通路を活用して、サークルの作品等

を展示する機会を提供することでサークルの活性化を図ります。展示については、現在サークルと調整中でございます。

宮本公民館からは以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

では、海神公民館、よろしく願いいたします。

○海神公民館長

海神公民館です、よろしく申し上げます。

海神公民館の令和4年度4月1日から6月15日までの事業報告を説明いたします。

初めに青少年事業です。「ハッピーサタデー」は青少年課、海神児童ホームとの共催で行っております。5月18日（水）は船橋市レクリエーション協会の方を指導者に迎え、「ニューススポーツ体験」を行いました。この日は学校が早く終わる日でしたので、児童ホームに来た子供たちが楽しそうにゲームにチャレンジしていました。30分ごとに区切って、密を避けて実施しておりました。

次に、「一輪車教室」です。こちらも児童ホームとの共催ですが、6月4日、5日の土日2日連続で行いました。今年度は定員を20人に増やし、壁伝いに黙々と練習する姿を保護者の方が廊下からそっと見守っているという姿が印象的でした。1日目は全員が参加、2日目は一人欠席でしたが、2日続けて頑張り、何人かは乗れるようになったということです。子供たちは今後も児童ホームで練習を続けたいと話していたということです。

成人の事業です。5月11日に「社会教育関係団体研修会」を行いました。活動の報告書の提出に関する説明や活動の在り方、公民館の使用、コロナの感染防止対策のご協力について改めて研修を行いました。また、9月からの改修工事に関する説明も行いました。54団体中36団体が出席されました。情報の共有を図れたと思っております。

次に、「癒しのナイトヨガ」です。こちらは前回の審議会で、女性のみ対象だったので区分をその他で報告したのですが、成人の区分ということでこちらで報告いたします。去年はコロナの拡大がちょうど9月で、事業の実施も9月に予定しておりましたので、中止となってしまいました。今年度は3年目になるのですが、3回の開催予定の中、2回を6月に実施することができました。9日の天気と人数をご記入願います。9日はくもり、参加人数は13名、全て女性です。こちらは夜間の利用促進と仕事帰りの方も参加していただきたいと思い、時間の設定を19時からとしております。30代から50代が9名、60代が4名、70代が2名と今年度は比較的若い世代のご参加もありまして、目的が達成できたかと思っております。本日が最終日となりますが、今後も夜間の事業について検討していきたいと思っております。

次に、「デジタルデバイド対策事業」です。初心者向けのスマートフォン講座ですが、こちらも6月8日の天気と人数をご記入願います。天気はくもり、参加者19名、男性3名、女性16名です。こちらは1回のみで終了ということで、評価は、講師の指導に皆さん一生懸命に指を動かし、参加者からは学習する意欲がとても感じられました。講座のほうは昨年度

も行っておりまして、延べの参加者数は増えていると思いますが、まだ初心者対象の講座は応募があるところですので。今後はバージョンアップも検討する必要があると思っております。

次に、高齢者事業です。「海神寿大学」は、5月18日に開講式と「交通安全教室、防犯講話」を行いました。今年度の定員は100名として、現在申し込みは81名いただいています。この日の参加者は76名でした。

次に、6月15日に映画鑑賞を行いました。天気と参加人数をご記入ください。天気は雨、参加者は61名、男性10名、女性51名です。こちらの映画は2017年に公開された映画で、明治初期の富岡製糸場を取り巻くフランス人女性と近代産業の扉を開いた日本の工女の皆さんたちの物語でした。

次に、「海神はつらつ健康体操」です。こちらは昨年度まで「海神シルバー体操」という講座名でしたが、名前を変更して実施しています。定員も80名と増やしました。今のところ58名の申し込みがあります。1回目は44名、2回目は雨の中でも31名の方に参加していただきました。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。保健所健康づくり課との共催事業となっております。5月9日は24名の参加がありました。

「介護予防教室」は、こちらも健康づくり課との共催事業ですが、簡単な体操や介護予防のための脳トレ、運動などを行っています。6月に全5回を実施いたします。6月9日の参加人数を申し上げます。天気はくもり、参加者20名、男性1名、女性19名です。

その他の事業として「ピヨピヨ広場」は、0歳児を子育て中の保護者の方を対象に交流、情報交換、仲間づくりの場として実施しています。0歳児親子の参加者を集めるのがなかなか難しく、現在4組の親子が参加しています。5月25日の親子ヨガは、お母さんと赤ちゃんがスキンシップを取りながらゆったりと体をほぐしていました。

次のページ、「卓球開放事業」です。こちらは2年間中止していた卓球開放を再開いたしました。社会教育関係団体の卓球サークルが4団体ございますが、順番にご協力をいただいております。一人で参加してもサークルの方が相手をしてくださるので、皆さん楽しそうに活動しています。参加者は5月が7名、6月は9名と今のところちょっと少なめですが、地域の皆さんが体を動かす機会となればよいと思っております。

「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。ボランティアの皆さんは海神公民館の庭の除草作業など、美化活動に積極的に取り組んでいただいています。4月19日は草むしりなど、5月は和室の前の花壇に花を植えていただきました。

最後に、海神公民館だより「かいじん」の発行と新聞折り込みを4月21日に行いました。年に2回、海神地域の新聞に1万1,000部を折り込みし、残りの500部は館内で配布しております。

以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

それでは委員の方々からご質問、ご意見がありましたらよろしくお願いいいたします。はい、染谷さん。

○染谷委員

私、今年初めて参加するのですが、意見というよりも感想をちょっと述べさせてもらいます。

中央公民館からいきますと、「ハッピーサタデー」はかなり低学年の参加も中心になっていくと思います。この辺の定員と参加者数が足りないぐらいの形で参加されているような感じを見受けます。非常に目的に合って、参加が多いのではないかと思います。

成人や高齢者は各公民館共通するようなものがありますけれども、高齢者のスマホは、私も今年の4月に携帯を変えたばかりで、こういうのに参加しないと分からないようなあれなのですが、こういう企画に対して、高齢者を狙った犯罪も対処できていくのではないかと思います。

子育てのほうは各館共通に言えますけれども、子育てに参加するという方々は毎年変わっていくわけですね。年齢が成長していきますから。だから、こういうのを継続して主力にしていくのは大事なことかなと感じました。

浜町公民館では、青少年で中止になったものはあるのですが、「ハッピーサタデー」ですから、毎回テーマが子供たちに馴染んでいて、こちらの参加者数が定員に近いという形で、本当に子供たちも楽しみにしているテーマだと思います。

「いきいき健康大学」は、高齢者に対して、6月14日に終わったばかりのテーマですが、すごいなと思いました。就職活動ではないほうの終活で、61名の参加があったということで、避けて通れないテーマをよくされているなと思いました。

「ふれあいいきいきサロン」は年9回されているということで、高齢者のお互いの交流というのを、自治体や町会ではなくこういう場を設けているというのが、広域で取り組んでいるなということを感じました。

「こんさーと in 風のまち浜町」ということですが、こういう発表の場を提供するという大きなきっかけがすごいなと思います。

宮本公民館さんですけれども、館自体が地域の公民館、中央公民館とはまた違った設定だと思いますけれども、児童ホームを併設していて、子育てに関わる人たちの利用が非常に頻繁なところだと思います。ですから、ふれあいの場所のきっかけづくりがものすごくできているなと感じました。

独自の三百人劇場を持たれていますので、こういう公演というのが今回も好評で再演を望まれるということですので、場所の利を生かした企画というものをしていただければなと非常に思います。

海神公民館さんは、今年は残念なことに改修工事が迫っていますが、こちらも公民館の利用が非常に多いところではないかと思います。特に一輪車教室のお話がありました。ほかのところでもされていると思いますけれども、やはり低学年でのきっかけと、なかなかできる

ようできない種目で人気があり取り組まれているということで、子供も喜んでいるものか  
と思います。

海神公民館さんというと、私のところにも新聞の折り込みが入っているのですけれど、  
海神公民館さんだけですか、折り込みでやっているのは。

○海神公民館長

いえ、ほかにもあります。

○山中副委員長

各館やっていますね。

○染谷委員

こういうものが入ってきて活動が非常に分かりやすい。いろいろな団体もいろいろな行事  
のきっかけづくりになるのではないかと思いました。

以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

○染谷委員

すみません、勝手な感想ばかりで。

○沼波委員長

いえいえ、ありがとうございます。ほかの方、いかがでしょうか。

○山中副委員長

よろしいですか。浜町さんの「すくすく広場」ですが、歯科衛生士の話というだけで内容  
がない。具体的には、0歳児の歯が生え始めてくるわけですよね。そのケアの話を歯科衛  
生士さんがされたのか、歯科衛生士さんの話を地域のボランティアの方が話をしたのか。恐  
らく歯科衛生士の方が話されたわけですよね。講師のほうが歯科衛生士ですよね。

○浜町公民館長

はい、そうです。

○山中副委員長

具体的な内容というのは、歯の生え始めのケアの話なのか、家庭でこういうふうにする  
といいですよというコツみたいなことを教えたのか。いわゆるセオリーを教えたのか、コツを  
教えたのか、そこら辺が分かればよかったなと思います。

○浜町公民館長

申し訳ございません。手元に資料がなくて。

○沼波委員長

せっかくのいい企画けれども、一組しか参加されてなくて残念ですよ。

○山中副委員長

いい企画なんだよね、これ。だからものすごく気に入りました。

あともう一つ、海神さんでしたか、0歳児のものがありました。人を集めるのが大変だと。

どういうふうに広報されましたか。

○海神公民館長

館報と、館内にチラシを設置、あとは児童ホームさんや子育て支援センター、図書館、お子さんを連れてお母さんが来そうなところへのチラシの配布を行いました。あとは、ピンポイントにベビーカーを押しているお母さんに、「こういうのがありますからどうですか」とお声がけをして、それで、「じゃあ行こうかしら」と言ってくださった方は何人かいらっしまったのですけれども、やはり0歳という限定なので、ちょっと難しかったです。今もまだ募集をしております。

○山中副委員長

あちこちに医院というのがありますよね、耳鼻科であったり。眼科は年寄りが多いですけども、耳鼻科というのは意外と0歳児からもやっている。耳鼻科、小児科、それから産婦人科の産後のあれで苦労されている場合には、産婦人科の先生が産後ケアに入る。ということで、そういった病院には結構いろいろなイベントや会員募集などのポスターを壁面に貼っているんですよね。耳鼻科だとか整形外科で多いのが野球とサッカーのクラブで、あれはどこも貼っています。またそういったところは常時募集しているからやっている。そういう中にお母さんのサークルのチラシをやっているところもあります。寺田耳鼻科なんかはそれをやっています。それぞれの医院はかなりやっていますから、そういうのも利用する手だろうと思いますけれども。

○海神公民館長

検討させていただきます。

○沼波委員長

ほかにどなたかありますか。

○中野委員

浜町さんの「ハッピーサタデー」、これは第3土曜日ということですよ。そうすると設定はこちらになるのは当然だと思いますけれども、近隣の小学校さんとの情報交換みたいなものはどんな感じですか。年間計画みたいなものは。

○浜町公民館長

年間計画としてはお渡ししているところではないのですが、学校さんのほうに都度行きまして、チラシの配布を依頼しているところがございます。運動会とぶつかってしまった話ですよ。

○中野委員

そうです。せっかく計画したのに残念だなと思って。

○浜町公民館長

その段階ではまだお話がなかったもので、決まっていなかったのだと思います。後から私たちのほうに運動会の情報が入りまして、「あっ」ということになったところがございます。

○中野委員

大体3月の後半には年間計画がどこも決まると思うので、その辺を。第3と決まっているのでどうしようもないのかもしれないですけども。

○山中副委員長

おっしゃるとおりですよ。僕もそう思っています。小学校ももう3月には次年度のことが決まっているし、ここも3月には立案しているわけだから。だからそのときに学校に聞かなくても、教育委員会の小学校の学事課のほうに聞けば恐らくおおよそのところは見当がつくわけです。もっと言えば、5月21日は第3土曜日だったかな。第3土曜日か第4土曜日が船橋は小学校の運動会です。

○中野委員

最近、春が多いんですよ、ずっと。

○山中副委員長

春の5月にやる。だから、どうしても第3土曜日だとブッキングする可能性はありますよね。

○浜町公民館長

そちらのほうはそのような動きをしてみようと思います。

○中野委員

もし連携が取れば、ほかの行事でもぶつからないような形ができればいいかなと思いました。

○浜町公民館長

先に日程を確認した上で。

○三宅委員

これ、「ハッピーサタデー」は別に第3土曜日に決めていないですよ。

○中野委員

そうなんですか。

○中央公民館長

第3土曜日を中心ということですか。

○三宅委員

遊びの学校と一緒にやっていますけれども、第3には決めていないですよ、浜町は。

○浜町公民館長

基本はというところなんだと私は認識しているのですけれども。

○三宅委員

いえ、そんなことを決めた覚えはないので。

○浜町公民館長

そうなんですか。

○三宅委員

学校行事と組み合わせるように、第2のときもあります。それこそ8月なんかは第1にや

りますから。そこは臨機応変に変更をするというか、特に第3土曜日にやるというイメージではないはずです。

○浜町公民館長

申し訳ございません。

○山中副委員長

もともと「ハッピーサタデー」というのだから土曜日でしょう。楽しいとか幸せな土曜日というのはどこだっていいわけですよ。第1だって第3だって。それを何となく第3でどこもやっている、やる風潮というか基本的に決めたのかどうか知らないけれども、決めること自体が無意味なことだなと思っていたの。だから、よく分かります。

○三宅委員

ほかのところは第3にやっていないですね。

○中野委員

そうですね、第1だったりしていますね。

○山中副委員長

海神さんの「ハッピーサタデー」のニュースポーツ、これはみんなゲームを楽しくやっていたということですが、どんなゲームを具体的にやられたのか。ニュースポーツって僕よく分からなくて。

○海神公民館長

私もニュースポーツの категорияがちょっと分からないのですが、おもりがついているロープを、はしご状のものに投げてぐるぐると引っかけて止めるとか、あとはスロープになっているボードに穴が開いていて、ボールを転がして入れるとか、いろいろなゲームコーナーを回って楽しむというようなことをやっていました。ケンケンパーみたいにロープで線路みたいなところを跳んで歩いたりというような感じだったと思います。

○山中副委員長

昔でいえば、おはじきとか缶蹴り、そういうことだよ。そういうのはスポーツと言えるのかね。まあいいです。レクリエーションということで、楽しければいいんだから。

○海神公民館長

はい。

○沼波委員長

結構いろいろと今考えられています。

○山中副委員長

だってeスポーツなんていうのまであるんだから。スポーツというのが全然広がっちゃっているから。

あともう一つ、浜町さんの文化箏、これはどういうものですか。

○浜町公民館長

一般的なお琴というのはすごく大きな高価なものがございますけれども、私どもも実行委

員もみんなそう思っていたのですが、ボタンを押しながらはじくという小さな琴も連想できる……

○山中副委員長

大正琴じゃないの。

○浜町公民館長

あれが大正琴なのですけれども、文化箏というのは、正規な琴をそのままミニチュア化した半分ぐらいの大きさの琴です。弾き方も正規の琴と同じように調律をして指ではじくという、ボタンがなくて本当にあのままミニチュアの琴がありまして、今それが割と増えてきているということです。音色は普通の琴よりも若干音が高いのかなというイメージです。

○山中副委員長

最初にそれを説明していただけるとなるほどと思うのだけれども、ここで文化箏の話が出てそのままずっと流れると、文化箏のことが何だろうなと思っていたから終活の話はほとんど聞いていないの。文化箏って何だろうと。

○沼波委員長

大正琴だとみんな思っている。

○山中副委員長

大正琴だったら大正琴と書くだらうし。

○浜町公民館長

また別のものです。

○山中副委員長

それで、文化箏、フリージアという。

○沼波委員長

このフリージアさんは浜町でやっていらっしゃるのですか。

○浜町公民館長

いや、今現在はやっていないと思います。

○山中副委員長

よく見つけてきましたね。

○浜町公民館長

私が配属される前に決まっていたもので、詳しくどういう経緯でというところまではちょっとお答えできないのですが。

○沼波委員長

そうですね、分かりました。ありがとうございます。

いかがでしょうか。大丈夫ですか。ご質問がなければ。

○山中副委員長

あともう一つありました。「ペンシルラボ工場見学ワークショップ」という、北星鉛筆。10時から12時までで、工場見学、ワークショップというわけだから、現地で集合したのか、

公民館に集合してみんな一緒に行ったのか。一緒に行ったのならバスで行ったのか、歩いて行ったのか、場所はどこなのか何も分からない。ペンシルラボ見学というのだから鉛筆をつくる行程ですよ。これはテレビなんかでも時たまやっているから大体分かるのだけれども、へえ、船橋にもあったんだと思いました。北星と書いてあるけれども、船橋市内かどうかは分からないなど。

○中央公民館長

こちらに関しましては、都内にあります葛飾区四つ木に北星鉛筆株式会社の東京ペンシルラボというところがございまして、そちらに参加したような状況でございます。こちらは現地で？

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

そうです。現地集合で現地解散という形で親子に来ていただきました。中で、会社の会長さんに鉛筆のできる工程ですとか、実際に2階に上がって見ていただいたりしました。その後ワークショップで、鉛筆の削りかすを粘土にして、また再利用なのですけれども、その粘土をウサギの型や魚の型にはめて、それを乾かして飾れるような、そういったアクセサリもつくることができて、SDGsの講座の一環ですけれども、そういった削りかすすらも無駄にしない。そこでまた楽しみができるというところを学べて、これも大事に取っておけるんだなというところを学んで、みんなで現地からお家まで帰ってもらうというようなものです。都内のほうにはみんなあまり来ないというのもあって、親子で来るだけでもちょっとした遠足気分で楽しめたという感想もいただけて、非常によかったなと思います。

○中央公民館長

ただ、こちらの東京ペンシルラボというのは土日祝日が休みなんです。6月15日は県民の日なので子供たちが行けるというところで、この日を充てて行ったというところですよ。

○山中副委員長

この日はすぐに時間と日にちまでは理解ができたけれども、ここのあと二コマがよく分からない。現地で集合ということですが、現地というのは最寄りの駅とかということではなくて、地図を渡して。

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

そうです、そのとおりです。

○山中副委員長

事前に予約を全部募って、それで案内も出してと、結構手間をかけた企画ですね。いい企画ですよ、これ。

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

そうですね。ありがとうございます。

○中野委員

参加費を教えてくださいませんか。

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

参加費は、入館料とワークショップ代があって、ワークショップが 300 円、入館料は団体割引もあったので。

○中央公民館長

大人が 300 円で子供が 200 円です。

○沼波委員長

じゃあ 500 円で大体済むということ。

○三宅委員

大人も粘土ができるんですか。

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

できます。基本的にはお子さんにやってもらうのですが、やっぱり現場に行ったときにちょっとやりたいと思う大人もいらっしゃるの、それはぜひやっていただいて。そういった意味でも親子で共同作業というか、いい日になったのかなと思います。

○三宅委員

楽しそうですね。

○山中副委員長

親子はお父さんというのはいましたか。

○事務局（中央公民館 事業担当職員）

お父さんがいました。二組お父さんがいて、連れてきてくれていました。

○沼波委員長

そうですね、男子の参加率いいですね。女性が多いのはお母さんが多かったということでしょうから。

○山中副委員長

今の話でハッピーサタデーは子供対象の企画がすごく多いのだけれども、やっぱり全てがそれではなくて、親子でやれる。それもきちんとターゲットを絞って、お父さんと一緒とか、お母さんと一緒とかという意味合いの濃いやつをやったらいいよなど。

僕は昔、宮本で 20 年以上前に、4 年連続で夏休みの親子の釣り教室 3 回講座を 4 年間やったんですけども、そのときは父親と息子というのが圧倒的に多くて、母と息子というのもあって、それからお父さんと娘というのもあって、お父さんの話を聞いてみると、ふだん子供と一緒に何かをするというのは非常に少ない。特に小学校のお子さんを持っているお父さんというのは働き盛りのわけで、だから、一緒に何かをするというイベントというのは結構大変なの。だから公民館などでこういうのをやってくれるとすごく楽しかった。またあったらまた参加したいと言って、その方は 4 年連続参加しましたけれども。

そういうことで、親子が楽しめるものもあっていいのではないかなと思うので、そこら辺、これからの企画の中で生かしてもらったらいいかなと思っていますが、勝手なことを言っています。

○沼波委員長

ほかには。

○中野委員

団体登録申請の会議がそれぞれございましたよね。コロナが明けて、全体としてどうなんですかね。

○中央公民館長

そうですね。全体的な社会教育関係団体の登録者数というのがどこの館もやはり少なくなってきました。やはりある程度の理由としては、高齢化による、またはコロナによる活動が自粛ということで、やめられたサークルさんもございます。なるべく皆さん継続ということを私どももいろいろと話はしてはいたのですが、どうしてもやめられるという団体さんは結構最近多くございます。

○中野委員

分かりました、ありがとうございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。では、皆様、6月15日までの事業報告のご承認をよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○沼波委員長

では、承認ということです。

次は、中央公民館から、6月16日から9月21日までの事業計画をお願いいたします。

○中央公民館長

それでは、中央公民館の6月16日から9月21日までの事業計画をご説明させていただきます。

まず、青少年の部、「ふなばしハッピーサタデー」でございます。こちらの7月23日、「理科実験教室」ということで、蔵前理科教室ふしぎ不思議の方々に来ていただいて行う予定でございます。

続いて、8月6日、「クレイアート」、粘土を使った指導者ということで、大沼佐知子さんという方に来ていただいて、「LEDルームライトを作ろう！」ということで予定しております。

続いて、9月17日、こちらはお彼岸の時期でございますので、「お彼岸の和菓子 本格的な和菓子作りに挑戦」ということで、和菓子職人の松本様に来ていただいて行う予定でございます。

続いて、「サイエンスファンタジー」、7月30日、これは県船のたちばな理化学会にご協力をお願いして、午前の部と午後の部ということで「科学の実験」を予定しております。こちらに関しましては、この2年、コロナの関係でできなかったのですが、コロナ前に関してはすごく人気のあった事業でございますので、7月30日にまた行う予定で考えております。

続いて、「夏休み子どもダンス教室」です。こちらはダンスインストラクターのむーみんさんに来ていただいて、3回の予定でございます。こちらも、去年は募集と同時にすぐに埋ま

ってしまったという事業でございます。今年もまた募集と同時に埋まるのではないかと考えております。

続いて、「読書感想文講座」です。こちらに関しましては、全4回の予定でございます。日大習志野高校の国語科の先生にお願いしまして、先生の生徒さんにもお手伝いいただけるということで、4回の読書感想文講座ということで予定しております。私も小学校のときに読書感想文がなかなかできなくて、ただ粗筋を書いただけというような印象があります。なかなかどう書いていいか分からないかなと思っていますので、この講座に関しても昨年に引き続き行う予定でございます。

続きまして、「船橋市中学生ボランティア養成講座」、こちらは船橋市の社会福祉協議会との共催でございます。「視覚障害者の方のガイドヘルプ体験」や「手話講座」など、そういったところを中学生の子供たちに体験してもらおうという企画でございます。

続きまして、成人の部、こちらは「ご褒美ヨガ♪ ～簡単椅子ヨガでリラックス～」ということで、ヨガインストラクターのRIKAさん、昨年もお願ひしていたのですが、結構回数を多くしてございます。こちらに関しましては、昼の部と夜の部とオンラインの部ということで計画しております。昼の部、夜の部に関しては今ほぼ埋まっている状況でございます、オンラインの部は若干余裕があるかなというところでございます。

続きまして、「デジタルデバインド対策講座」として、「はじめてのオンライン体験」や「はじめてのスマホ体験」、あとは「はじめてのオンライン体験『Zoom入門編』」ということで、ソフトバンクの協力によりまして4回を計画しております。

続きまして、高齢者の部、「中央ふれあい学級」でございます。こちらは、7月13日、「歴史講座」として、「江戸時代の村と百姓」ということで、千葉県の文書館の講師の方に来ていただいで行く予定でございます。9月14日に関しましては、内容は未定でございます。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、これは8月17日の予定でございます。

続いて、その他、「青年教室『若草の会』」でございますが、こちらは7月3日に「スポーツ大会」ということで予定しております。また、9月4日には「趣味講座」ということで、保護者会と併せて行う予定でございます。

続きまして、「サンデー・コンサート」です。こちらは当初予定していたものでございますが、ワクチン接種の集団接種会場として提供している状況から、8月21日は中止ということでございます。すみません、こちらは削除になりますので、よろしくお願ひいたします。

続きまして、「巡回児童ホーム事業」、こちらは児童ホームとの共催事業でございます。7月8日、9月16日、それぞれ行う予定でございます。

続いて、「出張子育て支援事業」です。こちらは、南本町子育て支援センターとの共催によりまして、今日、講演会ということで行ったものと、7月27日が「小児科医のおはなし」、8月24日、こちらは1字抜けていますね。「6か月までのつどい」の「い」が抜けております。「い」を入れていただければと思います。こちらは「6か月までのつどい」ということで、

赤ちゃんマッサージと個別相談を予定しております。

中央公民館からは以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

浜町、お願いいたします。

○浜町公民館長

浜町公民館でございます。

まずは青少年の部、「遊びの学校・ハッピーサタデー」でございます。全12回中の3回目でございます6月19日に「みんなで絵かき」を行います。内容は、チョークアートでございます。4回目でございます7月16日、「エコ体験」、こちらは海洋プラスチックの勉強と地球温暖化の勉強、またはペットボトルの風力発電機をつくるなど、海のまちに暮らす子供たちに環境を学んでもらおうということで計画しております。5回目は8月20日に「水鉄砲づくり」、6回目は9月17日に「お菓子作り」を計画しております。

続きまして、成人の部でございます。「若松小・中学校家庭教育セミナー」ですが、若松小学校後援会、若松中学校後援会との共催事業となります。全3回を予定して、1回目を7月5日に予定しております。内容は、「救急講習」でございます。家庭教育の充実を目的としまして、講習会を行ってまいりたいと思います。

続きまして、「浜カルチャー（絆）」。こちらは、以前は「女性セミナー」の事業名で行っていたものでございますけれども、男女の別をなくし、事業名を「浜カルチャー（絆）」に変更して実施するものでございます。全6回を予定しているところでございまして、1回目は6月22日に「軽体操・手話ダンス」、2回目は7月27日に「手芸・花を咲かそう」、3回目は8月24日に「環境講座・作物はどこからきたか」、4回目は9月21日「紅茶講座・南インドの紅茶の旅」。今回は4回目まで企画しております。健康・教養・趣味など、幅広い学習機会を提供してまいりたいと考えています。

続きまして、高齢者の部、「いきいき健康大学」でございます。全10回中の今回は3回目と4回目に当たります。7月12日に「歴史講座『江戸のエコな生活』」、第4回として、雑学講座「映画をもっと楽しもう」。高齢者の健康と生きがいづくりを目的として、楽しい講座の企画を提供していきたいと思っております。

続きまして、「はじめてのスマホ スマホ使い方教室」、こちらは、先ほどの報告でもございましたが、3回で1セットの教室を再度行う計画をしているところでございます。NTTドコモに講師を行っていただくことになっております。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」でございます。こちらは、3回目といたしまして、8月18日に2部構成で行うことを予定しております。

続きまして、その他の部、「みんな de ラジオ体操」です。こちらは、湊町地区スポーツ推進委員との共催で、8月の毎週土曜日にラジオ体操とストレッチを実施していく予定をしております。

続きまして、「すくすく広場」、今回は全体 11 回中の 4 回を行う予定をしております。2 回目として、6 月 28 日、内容は「親子でリトミック」、3 回目として、7 月 26 日、「ベビーマッサージ」、4 回目として、8 月 23 日に「栄養士の講話」、5 回目として、9 月 27 日に再度「親子でリトミック」。育児で孤立しがちな母親たちの交流や知識の共有を目的として、湊町地区社会福祉協議会様と共催し行っていきたくと考えております。

最後に、「浜町公民館だより かもめ通信」でございますが、年 3 回発行のうち、2 回目を 9 月に予定しているところでございます。

浜町公民館からは以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

次は、宮本、お願いいたします。

○宮本公民館長

宮本公民館の 6 月 16 日から 9 月 21 日までの事業計画をご説明いたします。

初めに、青少年事業「ハッピーサタデー」です。全 10 回中、1 回目、2 回目を開催いたします。6 月 18 日（土）は、宮本児童ホーム、宮本地区スポーツ推進委員との共催により、「レッツ！グラウンド・ゴルフ！！！！」をスポーツ広場にて開催いたします。6 月 2 日（木）に近隣小学校にチラシを配布し、6 月 4 日（土）から申込み受付を開始いたしました。既に定員に達しており、キャンセル待ちの受付となっております。

7 月 23 日（土）は、宮本児童ホーム、宮本地区社会福祉協議会との共催により、「えんにち」を児童ホーム体育室で開催予定です。夏のお祭り気分を体験していただきます。

なお、昨年度開催して好評でした「家族で楽しく！iPadで初めてのプログラミング体験」を 8 月中に 2 回開催を希望していましたが、ほかの公民館との希望調整がつかず、実施ができなくなったことを申し添えます。

続きまして、成人事業です。「みやもと生涯学習セミナー」です。6 月 16 日、23 日、30 日の全木曜日に開催いたします。生涯学習コーディネーターとの共催により、地域の歴史、そして、地域の歴史を学ぶ上で関わりの深い土地の歴史を学ぶ機会を提供します。6 月 1 日から申込みを行い、その日のうちに定員に達してしまいました。

次に、「地域史講座」です。この講座は、郷土資料館の学芸員が中心となり毎年開催している事業で、今年度は「磯田長秋 一船橋に住んだ歴史画家」をテーマに開催いたします。本町にお住まいになってゆかりのあった人物であることから、近隣の宮本公民館での開催の希望があり、文化課を含めた宮本公民館と郷土資料館との共催事業となっております。6 月 26 日（日）に開催いたします。

続きまして、2 ページ目、「初心者向けスマホ講座」は、7 月 14 日（木）、「はじめてのスマホ体験『シニア向けスマホ編』」として、簡単スマホを貸し出している講座となります。こちらは俗に言う「らくらくホン」の体験の講座となります。また、7 月 28 日（木）は「はじめてのスマホ体験『スマホの基本とLINE体験』」として、5 月にも開催した内容と同じで、iPhone

を貸出ししての講座となります。どちらもデジタルデバイド対策としてソフトバンクのスマホアドバイザーにお越しいたします。

次に、高齢者事業です。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、偶数月、第4水曜日に、保健所健康づくり課と共催で実施しております。

次に、「認知症予防講座」、こちらも保健所健康づくり課との共催により、全4回中、3回目、4回目を開催いたします。

次に、「介護予防教室」は、原則毎月第2水曜日に、宮本・本町地域包括支援センターとの共催で「げんき体操」を行っています。

続きまして、3ページ目、「宮本寿大学」です。高齢化社会の中で充実した生活を送れるよう、健康の保持・増進、歴史・文化などを学ぶ場、また交流の場として、4月、8月を除いた第3水曜日、全10回中、3回目と4回目を開催いたします。

次に、その他事業です。「みやもと三百人劇場」は、6月25日（土）に「バッハも シューベルトも ディズニーも 音楽の贈りもの」を開催いたします。また、7月16日（土）、「716」と書いて「716（なないろ）ジャズライブ」を開催いたします。どちらのコンサートも、申込日から数日で定員に達するほどの人気となりました。

次に、「消防訓練」は、7月2日（土）に、国際交流協会が開催している日本語教室の開催日に合わせて行うことで、外国の方にもこの施設での避難訓練を体験していただきます。当日は起震車の体験も行います。

次に、「秋のグラウンドゴルフ大会」は、9月18日（日）に、宮本地区スポーツ推進委員との共催で宮本小学校のグラウンドをお借りして開催いたします。

続きまして、4ページ目、「宮本卓球開放」です。毎月第1・第3火曜日の午後6時半から8時半まで開催、軽スポーツを通し、健康増進と交流を図ります。

次に、「宮本公民館ほんの森」は、通年事業として、毎週水曜日・土曜日の午後2時から4時に図書貸出しをしております。

次に、「クリーンアップみやもと」は、毎月第2木曜日に、児童ホーム、保育園職員と一緒に、近隣公園の美化活動に努めております。

次に、「宮の森ギャラリー」は、宮本公民館3階の通路を活用して、サークルの作品等を展示する機会を提供することで交流と活性化を図ります。

最後に、この事業計画には掲載ができなかったのですが、8月12日（金）、13日（土）に、「スタインウェイを弾いてみませんか」を開催いたします。文化ホールと宮本公民館で唯一所有しているスタインウェイのピアノは、主催のコンサートや発表会でしか使用する機会がなく、公民館を利用できる団体ではなくても弾ける機会を提供できたらとの思いで開催することといたしました。8月1日号の広報紙で募集をしていきます。

宮本公民館からは以上です。

○沼波委員長

ありがとうございました。

海神、お願いいたします。

#### ○海神公民館長

海神公民館の6月16日から9月21日までの事業計画を説明いたします。

初めに、青少年事業です。「ハッピーサタデー」は、青少年課、海神児童ホームとの共催で行っております。6月25日ですが、申し訳ありません、曜日の訂正をお願いします。こちらは土曜日です。昨年も好評だった「子ども卓球教室」を行います。7月6日はレクリエーション協会の方を講師に「忍者体験」を行います。毎回工夫を凝らした忍者体験として子供たちに楽しんでいただいています。8月20日は、「環境講座」を行います。先ほどの浜町公民館さんと同じ内容となってしまいましたが、「環境講座」として、「地球温暖化ってなあに」と、ペットボトルで風車をつくり、LED電気を風力で発電しようという工作を行います。アースドクターふなばしさんにご協力いただきます。9月21日は児童ホームで「クラフト」を計画しております。

次に、「子ども陶芸教室」です。過去2年間計画し、2年ともコロナの関係で中止となってしまいました。今回やっとできそうな状況なので、学校にこれからチラシを配布する予定です。夏休みの工作としてもちょうどよいのかと思います。海神公民館の陶芸窯を利用した講座となります。

次に、成人の事業です。7月7日、14日に、全2回で「本館家庭教育セミナー」を実施いたします。こちらは、過去に海神小学校の就学時健診時子育て学習で講師をしていただいた花澤佳子先生に、小学生の保護者を対象に、子育てに関する講話や、ちょっとしたアドバイスなどをいただきたいと思っております。

続きまして、「癒しのナイトヨガ」、こちらは「女性の骨盤とホルモンバランスに焦点をあてたヨガ」で、3回講座のうち、最後の講座を6月16日に行います。

続きまして、「超簡単！男のフライパンクッキング」です。こちらは18歳以上の料理初心者の男性を対象に日曜日に開催することを設定いたしました。定員には達したのですが、40代以下の方の応募はありませんでした。健康づくりの基本となるお料理にチャレンジいただき、自らの健康や参加者同士のコミュニケーションを図る、そういったことを目的として実施する予定です。メニューについては書いてあるとおりでございます。

高齢者向けの事業は、「海神寿大学」です。7月20日に「海神の歴史あれこれ」ということで、海神の歴史サークルの会長を講師にお迎えして講話をいただきます。

この後、海神公民館は9月から休館ということで、しばらく寿大学などもお休みとなり、また3月に最後の寿大学を予定しております。

「海神はつらつ健康体操」は、6月から8月まで毎月1回実施しておりますが、今回8月26日で5回の講座を終了いたします。7月27日（金）とありますが、こちらは7月22日（金）でございます。大変申し訳ございません。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらは健康づくり課との共催で行っている事業です。7月と8月に1回ずつ実施予定です。

「介護予防教室」も健康づくり課との共催事業です。残りの3講座を今月中に行う予定です。

その他としまして、「ピヨピヨ広場」です。こちら申し訳ありません、内容が前回の内容になってしまっています。6月22日は「ベビーマッサージ」を予定しております。7月は中央図書館の職員による「絵本の読み聞かせ」、8月は「親子遊びとリズムあそび」を予定しております。

次に、「家族で楽しく！iPadで初めてのプログラミング体験」、こちらは親子でプログラミングを体験するというので、去年はハッピーサタデーで実施したのですが、今回は単独で事業として行うことといたしました。

次に、「親子リトミック」、こちらは児童ホームとの共催事業です。会場も児童ホームで行います。1歳児と2歳児以上に分けて、親子で楽しい時間を過ごしていただきます。

「卓球開放事業」は、7月、8月の第1土曜日に実施いたします。

最後ですが、「海神公民館ボランティア活動支援事業」です。7月26日に庭の除草作業などを予定しております。

以上です。

#### ○沼波委員長

ありがとうございました。

委員の方、何かご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

#### ○宮崎委員

宮本さんにお尋ねします。こちらの地域史ですか、磯田長秋さんという画家さんのお話で7月に講座があるということで、市の文化課の方から連絡がございまして、本町、うちの近くにお住まいだったという情報があって、何か情報を知らんかということでした。ところが、カタログもここにお持ちしたのですが、この方は1947年にお亡くなりになっているんですよ。これを見ると。そうすると、その年代をご存じの方は相当高齢者で、ちょっと難しいなど。もう10年も早ければ可能だったのかなと思うのですが。

あとは、この先生が作品を頒布したという記録が市にあるというお話を伺って、それを見ますと、名前はお近くの有力な方が多いのですが、どこのうちか私もその資料を見させてもらって、半分は分からないけれども、3分の1ぐらいまではどこそこにご自宅があって、ただ、その辺はお年寄りはいないですよというお話をしました。これは講座があって、定員がたしか50人になっていましたね。これも予約が要するという形になっていますけれども、うちの町会や周りの町会にもこれを預かっていますので、掲示板等に貼るような要請をしておきますということで協力するつもりなのですが、50人というと、宮本さんは三百人のあれがありますよね。どこを使うのかしら。

#### ○宮本公民館長

当初、文化課と郷土資料館との打合せでは、講堂で開催する予定でした。現在も講堂で開催する予定です。ただ、申込み状況を確認したところ、30人弱らしくて、人数が少ないよう

であれば、講堂よりは1・2集会室でも可能かなというところです。ただ、1・2集会室のほうが一般のサークルさんにとってはご利用勝手がいい部屋になると思いますので、私の意見としては、少なくともそのまま講堂で実施していただきたいなと思っているところです。

○宮崎委員

申込みの電話番号も書いてあったのですが、50人までは、まだ間に合うならば、お電話で予約ができるということですか。

○宮本公民館長

はい。当初は郷土資料館のみでの申込みだったのですが、先ほども申したとおり、人数の集まりが悪い状況ですので、宮本公民館のほうでもポスターでの掲示を大きめにさせていただいて、開催場所が宮本公民館ですので、宮本公民館でも申込みを受けますよということで告知をさせていただきました。あと、美術連合の会長さんのほうにもご協力をいただくなどお願いして、文化課、郷土資料館のほうが主な形で動いていただいているかと思っております。

○宮崎委員

分かりました。これを見ましたら、申込先が「郷土資料館並びに宮本公民館」となっていますね。

○宮本公民館長

そうですね。新しく更新してくれたみたいです。

○宮崎委員

ただ、50人までだから……

○山中副委員長

いや、大丈夫ですよ。

○宮本公民館長

50人を超えても講堂で十分対応できます。

○山中副委員長

あそこだったら、60人になっても椅子を出せばいいだけですもんね。いくらでも大丈夫ですよ。

○宮崎委員

講堂は広いですよ、たしか。大丈夫ですかね。

○山中副委員長

100人でも大丈夫です。

○宮崎委員

分かりました。では、それを頭に入れて、もし問合せがあったら、「もっと入るみたいだよ」と言っておきましょう。

○宮本公民館長

よろしく願いいたします。

○沼波委員長

宮崎さん、よろしくお願ひいたします。広報のほう。

ほかに、どなたか何かあれば。

○山中副委員長

一つ、海神さんの「癒しのナイトヨガ」、これはすごくいい企画だと思っています。一つは夜の時間帯を有効に使う。勤め帰りというか、お仕事が終わった後の人を取り込めるということ。なのに3回で終わってしまう。

○海神公民館長

前回も3回でした。

○山中副委員長

このヨガのインストラクターをやっている後藤真弓さんというのは、どちらの方なんですか。

○海神公民館長

住んでいるところですか。

○山中副委員長

活動しているところとか、住んでいるところとか、スタジオがあるとか。

○海神公民館長

フリーだと思います。

○山中副委員長

このナイトヨガのこれは、そのまんま社会教育団体に育成できるものだと思うんですよ。サークル化を図れると。

女性の骨盤とホルモンバランス——ホルモンバランスのことはよく分からないけれども、今、日本の女性の半数以上、うちの小学生の子供たちでも骨盤が立つ子がいないんですよ。そのために1時間かけてストレッチをやるんですよ。それで骨盤をしっかり立たせる。そうしないと、体の軸ができないから。女の子に限らないですけども、男の子も男性も同じで、骨盤が寝ているために健康を損ねる原因になってくるというようなこともあるのでね。

この人が講師となって、この中の人たちがサークル化を図れるような、30代から50代の方が結構いらっしゃるのはすごいなと思って。サークル化を狙ってやられたらどうですかねと思いました。

○海神公民館長

ありがとうございます。

○山中副委員長

それと、もう一つ関連するのですが、夜の講座というのはほとんどないですね。昔、宮本もやっていたことがあったけれども、中央公民館が、ビジネスマン向け、あるいはOL——結構こちら辺は市役所の人だとか銀行だとか証券だとか含めてOLの方がい

らっしゃいますよね。そうした人も対象になる講座を、10年以上前だったかな。あの人が館長の頃、何代前の館長だったかな。積極的にやっていた。

○三宅委員

岡本さんですか。

○山中副委員長

岡本さんの前の前。岡本さんの前は鈴木さんでしょう。鈴木さんは、言葉はあれだけでも、それほどそういうことに熱心ではなかった。その前が熱心だったから。

○沼波委員長

須藤さんじゃない？

○山中副委員長

須藤さん。須藤さんのときに、そういう新しいというか、地域の眠っているニーズを掘り起こすということを随分考えて、公民館は昼間だけのものではなくて夜間9時までやっているんだから、そのところをうまく使えるようにということで、中央は結構企画を出していましたよね。

○中央公民館長

今のお話の中で、取りあえず中央でも夜の部として似たような椅子ヨガの体験ということで、今回、夜の部で2日間計画はしておりますのでご報告まで。よろしく願いいたします。

○山中副委員長

椅子ヨガというのはどんなものなんですか。

○中央公民館長

椅子に座りながらヨガ体験ができるということで、どういうやり方になるのかは楽しみなんです。

○山中副委員長

NHKのラジオ体操で、椅子に座ったままというのと立ってやるのがありますよね。あれのヨガの椅子バージョンと考えればいいんですかね。よく分からなくて。

○中央公民館長

このインストラクターの方は、もともとダンスですとかいろいろな経験のある方です。自分で考えたのか、多分いろいろ勉強してこういうやり方でできるということで、今回参加いただくみたいです。

○沼波委員長

いかがでしょうか、皆様。あとの議題がまだあるので、よろしければここで閉めてよろしいですか。大丈夫でしょうか。では、承認していただけるということで。

○沼波委員長

では、次に参ります。今日は、何か館長さんのほうからアンケートについて。

○中央公民館長

では、私のほうから。昨年末に、公民館のアンケートということで、各公民館、お願いしてやったものがございます。本日、そのアンケートの調査の集計結果ということで、ご用意いたしました。船橋市の公民館に関するアンケートの集計結果を、各公民館に公表する前に、公民館の運営審議会の皆様方に報告という形でご提供させていただきます。こちらに関しましては、6月22日、来週の水曜日から各公民館の窓口で閲覧できるように予定を考えております。

公民館を今より身近で使いやすい生涯学習施設にということを目的として、公民館に対するイメージやニーズを把握することを目的に、公民館を利用する方、利用しない方へ向けて、令和3年11月16日～12月28日にかけて実施したものでございます。公民館の利用者、全部で2,191名、非利用者の方890名から回答があったものでございます。

3ページからは公民館の利用者、11ページからは公民館を利用していない方の集計結果、23ページからはアンケートの実施の様式の記載ということになっております。

今後、この集計結果を公民館の運営方法等の改善等に役立てたいと考えておりますので、どうかご理解いただければと思います。

以上でございます。

○沼波委員長

ありがとうございます。

○事務局（中央公民館長補佐）

ありがとうございました。本日の議題は全て終了いたしました。

次回の会議につきましては、9月22日（木）、午後3時から、場所はこちら、第2集会室となりますので、ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和4年度第2回運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後4時51分閉会